

人材確保・育成に向けた今後の展開

平成27年6月18日（木）

中部運輸局自動車交通部旅客第一課

人材確保・育成に向けた今後の展開①

事業者団体に求められる取組

合同就職説明会・
セミナーの開催

- ◎合同就職説明会
 - ・地域において合同で実施（他運送業種との合同も検討）
 - ・女性や若年層をターゲットとした個別取組も重要
 - ・バス事業の社会的役割、地域貢献をテーマとした講演
- ◎事業者セミナー
 - ・個々の事業者に求められる取組をテーマとし開催

業界イメージアップを
目的としたイベントの拡充

- ◎地域住民と一体とした取組
 - ・バスの絵コンクール
 - ・バス乗り方・バリフリ教室 等
- ◎地域の学校と一体とした取組
 - ・出前講座
 - ・社会科見学の積極的売り込み
- ◎ドライバーコンテストの開催

運輸局・支局が支援

- ◎関係機関との連携・調整
- ◎「バス運転者の採用・定着相談窓口」の設置

個々の事業者に
求められる取組

運転手の待遇改善・
意欲向上の対策

- ◎労働条件の改善
 - ・経営改善による賃金の向上
 - ・安全運行・労働時間の基準遵守
 - ・運転者の運用合理化・効率化

- ◎意欲・士気向上の対策
 - ・従業員満足度(ES)指標の導入
 - ・優良運転者に対する表彰制度の導入
 - ・ドライバーコンテストの参画・参加

- ◎女性が働きやすい社内整備
 - ・働きやすい勤務体系の構築
 - ・女性目線での施設・設備の整備

人材確保・育成に向けた今後の展開②

合同就職説明会の開催

- 時期は、新卒・若者を対象とするならば、進路を決める前に開催することが有効（面接等の選考活動・採用内定の解禁日に注意）。
- 開催場所は、経済事情・地域特性を考慮し各地域で実施することが好ましいが、取組初年度であるため、まずは各県で一カ所開催。
- 他モード（トラック等）事業と合同で開催し、大規模に実施することも効果的。
- 女性をターゲットとして個別に開催（個別にブース設置）し、既に活躍している女性運転手からのアピールが有効。
- バス業界が社会的役割を担い、地域へ貢献していることをテーマとし講演する。
- 開催にあたっては、あらかじめ地元学校への周知・働きかけが重要。

セミナーの開催

- 各種内容で実施している事業者を対象したセミナーなどで、経営者・人事担当者を対象とした「人材確保や人材育成対策」を目的としたプログラムを追加。講師には各県労働局担当者・有識者やコンサル等へ依頼、受講した事業者の個々の取組につなげる。
- 各種補助、助成金の制度説明 ・女性（若年）の働きやすい職場環境方策 ・従業員満足度（ES）指標の導入 等

イベント等の拡充

○地域住民と一体とした取組

- 地域一体としたイベントを開催（参画）し、バスを身近に触れ、あわせて公共交通の重要性を地域住民に認識してもらうことを目的。
- バスの乗り方・バリアフリー教室の拡充（バスの日に拘らず地域イベント時等に積極的に参画）。
- 将来を担う子供に対しては、バスに興味・親しみを持ってもらうため、イベントの充実を図る。
 - ・バスの絵コンクール（優秀作品の表彰・バスラッピング） ・バス関連グッズの販売 ・記念撮影会 等

○地域の学校と一体とした取組

- 地域の学校で行う社会科見学の積極的に売り込み。バス利用促進とセットの取組として、公共交通の重要性・地域社会におけるブランド力をアピール。

○ドライバーコンテストの開催

- バス運転手の意欲・士気向上にとどまらず、業界全体で育成・評価していることを世間に広く認知してもらうことを目的。